

アーティストインタビュー

藤原道山 FUJIWARA DOZAN



伝統音楽だけでなく、クラシック、ジャズ、ポップス・シーンでも大活躍。舞台やテレビ番組の音楽も多数手がけ、広範囲に渡る活動で世界に新風を送り続けている尺八演奏家の藤原道山さんが2023年2月に小金井 宮地楽器ホールに帰ってきます。今回、舞台を共にするのはマリンバ奏者のSINSKEさん。世界最小オーケストラと謳われている〈藤原道山×SINSKE〉が織りなす華麗なる音世界の魅力を紐解きたいと、道山さんにお話をうかがいました。

尺八とマリンバだけで紡ぐ独創世界
才気あるふたりが優雅にチャレンジ

藤原道山さんは子供の頃、頻りに武蔵小金井を訪れていたそうです。

「当時、従兄弟が住んでいたのでよく遊びに来ていました。春は小金井公園でお花見を楽しむのが恒例でしたし、東京学芸大学内の池でおたまじゃくしを捕った思い出もあります。そんな幼少時代から馴染みのある街でまたこうして演奏出来るご縁を大変嬉しく思っています」

2016年に〈KOBUDO -古武道- 藤原道山、古川展生、妹尾武〉で出演した以来となるホール・コンサート。今回は2012年からユニットとして活動しているマリンバ奏者のSINSKEさんとステージを飾ります。予定している演奏曲にはラヴェル作の“ボレロ”が含まれていて、実はこの曲がふたりの絆を固く結びつけたといっても過言ではありません。

「能楽師、野村万作さんの人間国宝認定パーティーが開催される際、息子の萬斎さんから“ボレロ”を洋楽器とデュオで演奏して欲しいと依頼され、共演歴のあるSINSKEさんが頭に浮かびました。マリンバは打楽器なのでリズムをしっかりと出せますし、メロディだけでなく和音も奏でられます。相談したら“他の楽器は？”と聞かれたので“ふたりです”と答えたところ、凄く驚いていましたね(笑)。一緒にアレンジをして“ボレロ”を演奏したら大好評で、尺八とマリンバだけでもオーケストラの曲が出来ると確信し、ユニットで活動することにしました」

トラディショナルな演奏を大切にしながら新たな世界を独自に開拓しているおふたり。

「マリンバは木、尺八は竹、どちらも植物素材で出来ているのでナチュラルな響きがあります。そういった音の親和性もありますが、僕自身は箏と演奏している感覚に近いのです。マリンバは、木の琴と書く“木琴”を大きくした形状の楽器でしょう？ そのせいか、アプローチ法がマリンバと箏は近いように思えるんですね」



今回〈藤原道山×SINSKE〉で演奏する曲目の約半分がアルゼンチンを代表する作曲家 & バンドネオン奏者、アストル・ピアソラの作品です。

「1995年頃でしたか、ピアソラ・ファンで箏を弾く大学の友人に薦められて彼の曲を聴くようになり、タンゴが想像していた以上に複雑で多様性に富んだ音楽だと知りました。その後、ク

ラシック・ギタリストとピアソラの曲を演奏し、尺八でどんな風に吹けるかチャレンジした思い出もあります。ですから、ピアソラには特別な感情があるんですね。SINSKEさんと演奏する作品は様々な方向からタンゴを聴いて欲しいという気持ちもあり、4人の編曲家にアレンジを依頼しています」

新たな息吹を感じるピアソラ・ワールドを存分に堪能出来るそうです。

大切にしているのは予定調和なしの瞬間芸術
観客と直に気持ちを交流できるコンサート

即興部分もあるふたりの演奏は常に未知数。

「音楽は“今、生まれてきているモノ”だと思っていますので、これまで演奏して来た楽曲も予定調和にいたしません。僕が音を出した瞬間に新しいモノが自分から出てくる演奏をいつも心掛けていますし、それはSINSKEさんも同じではないでしょうか」

そして、“コンサートは一方通行ではない”と言葉を続けた道山さん。

「コロナ禍になってからオンラインにもチャレンジしましたが、やはり、目の前にいらっしゃるお客さまというのは僕たちにとって本当に大きな存在だと身に染みしました。演奏を聴いて感じ取ってくれたお客さまが心のままに拍手をしてくださる。コンサートはコミュニケーション、舞台と客席の会話なんですよ」

尺八とマリンバによるユニットは世界を見渡してもく藤原道山×SINSKEだけ。ジャンルの垣根を越えた類い稀な演奏は心潤う美しさと驚きに満ち溢れ、視覚的にも楽しめること請け合いです。

「このコンサートをきっかけに尺八とマリンバの音が身近な存在になってくれると嬉しいです。僕たちの世界をまだご存知ない方は新しい音楽に触れるチャンスにさせていただきたいですし、これまで聴いてくださっている方にはより深く味わってもらえる時間になると思っています。みなさまのお越しを心よりお待ちしております」

EXCITING STAGE / 伝統芸能 NEO

藤原道山 × SINSKE

尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ
「Piazzolla」

2023年2月4日(土) 14:00開演 大ホール
全席指定 一般 4,000円 U25席 2,000円
【こがねいメンバーズ】一般 3,600円

